

平成２７年度第２回 山科区民まちづくり会議

日時：平成２７年１２月３日（木）午後２時～

場所：東部文化会館 創造活動室

議 事 次 第

１ 開 会

２ 議 事

（１）区民提案型支援事業（山科“きずな”支援事業）について

資料 １

（２）平成２８年度共汗型事業について

資料 ２

（３）第２期山科区基本計画の実施状況に係る取組の評価について

資料 ３

（４）次年度に向けた議論について

資料 ４

３ その他

４ 閉 会

山科区民まちづくり会議委員名簿

平成27年11月現在：五十音順（計43名）※敬称略

氏 名	所属等	備 考
浅井 定雄	公募委員	
市川 正三	山科区農業団体連絡協議会会長	欠席
稲留 京香	公募委員	
井上 喜久三	山科区老人クラブ連合会副会長	
井上 元次	山科消防署長	
江口 悟	東部農業振興センター所長	欠席
大川原 康夫	山科防犯協会会長	代理（岩見眞成）
大河内 清子	一般社団法人京都手をつなぐ育成会山科支部支部長	
太田 八十一	山科区民生児童委員会会長	
大場 孝弘	山科青少年活動センター所長	
岡本 洋	山科の歴史を知る会代表	
片岡 滋夫	山科区保育園保育所協議会会長	欠席
川崎 弘一	山科美化推進企業協議会会長	
川中 長治	山科消防団団長，一般社団法人山科経済同友会会長	欠席
川村 竜生	京都橘大学現代ビジネス学部	
木下 文男	山科区身体障害者団体連合会会長	
栗本 芾子	山科区地域女性連合会副会長	欠席
小池 泰夫	東部文化会館館長	
小暮 宣雄	京都橘大学現代ビジネス学部教授・現代ビジネス学部長	
小林 知子	京都市中学校 PTA 連絡協議会山科支部長	
佐治 俊彦	山科保健協議会連合会副会長	
澤 美彦	山科医師会会長	欠席
澤田 清一	山科区交通安全対策協議会会長	欠席
朱 まり子	NPO法人山科醍醐こどものひろば前理事長	
高野 正義	上下水道局山科営業所長	
田中 長一	山科区自治連合会連絡協議会会長会副代表	欠席
出竿 賢治	NPO法人おこしやす“やましな”協議会会長	欠席
中嶋 恵二	山科区体育振興会連合会会長	
仲田 義明	山科図書館長	
中西 哲也	上下水道局みなみ下水道管路管理センター山科支所長	欠席
野崎 栄美子	京都市児童館学童連盟山科地区代表	欠席
平野 一男	山科少年補導委員会副会長	欠席

氏 名	所属等	備 考
藤井 豊	東部土木事務所長	
藤村 徹	京都市小学校長会山科支部長	欠席
松永 昌子	京都市私立幼稚園協会山科地区代表	
水本 誠二	山科まち美化事務所長	
森 正美	京都文教大学総合社会学部教授	欠席
椋本 久雄	京都市立中学校長会東山・山科支部理事	欠席
柳生 昌保	山科区自治連合会連絡協議会会長会代表	
山尾 正行	清水焼団地協同組合事務局長	欠席
山本 善徳	山科地域防犯推進委員協議会会長	
吉川 彰	社会福祉法人京都市山科区社会福祉協議会事務局長	代理（小原奈重）
吉崎 幸二	山科警察署長	欠席

事務局（山科区役所職員等）名簿

氏 名	役 職 等	備 考
堀池 雅彦	区 長	
石田 忠彦	副区長（地域力推進室長・区民部長）	
塩見 徹也	副区長（福祉部長）	
鍋田 淑華	副区長（保健部長）	欠席
山口 佳子	地域力推進室総務・防災課長	
野村 征理代	地域力推進室まちづくり推進課長	
山本 恵果	地域力推進室企画係長	
葛西 剛之	地域力推進室係員	
石嶋 知哉	地域力推進室係員	
佐藤 友一	文化市民局地域自治推進室まちづくりアドバイザー （山科区主担当）	
天岡 昌代	文化市民局地域自治推進室まちづくりアドバイザー	
西原 秀倫	文化市民局地域自治推進室まちづくりアドバイザー	
松井 朋子	文化市民局地域自治推進室まちづくりアドバイザー	

区民提案型支援事業（山科“きずな”支援事業）について

1 平成27年度第2次募集について

山科“きずな”支援事業においては、第2次募集を実施し、8の団体等から申請があり、「山科区“きずな”支援事業審査委員会」における審査を経て、7件の事業を決定しました。

（1）募集期間

平成27年8月3日（月）～8月31日（月）

（2）支援内容等

ア 地域団体等	地域団体，NPO法人，グループ等が行うまちづくり活動や事業	【補助限度額】	
		総事業費10万円超	1事業 30万円
		総事業費10万円以下	1事業 10万円
		【交付率】1年目3／4以内，2年目以降1／2以内	
イ 大学等	大学等と区民との共汗・協働による事業や交流事業など	【補助限度額】1事業 30万円	
		【交付率】10／10以内	
		【補助期間】1年	

（3）審査委員会

ア 開催日時

平成27年10月13日（金）午前10時～午後0時

イ 審査委員

- ・佐伯 久子氏（山科区地域女性連合会会長）
- ・朱 まり子氏（NPO法人山科醍醐こどものひろば前理事長）
- ・深尾 昌峰氏（龍谷大学准教授，きょうとNPOセンター常務理事）
- ・森 正美氏（京都文教大学教授）
- ・柳生 昌保氏（山科区自治連合会連絡協議会会長会代表）
- ・吉川 彰 氏（社会福祉法人京都市山科区社会福祉協議会事務局長）

ウ 申請件数及び採択件数等

① 申請件数

8件（新規7件，継続1件）

② 採択件数

7件（新規6件，継続1件）

③ 採択事業の概要

別紙を御参照ください。

2 平成28年度山科“きずな”支援事業（区民提案型支援事業）について

平成28年度の山科“きずな”支援事業（区民提案型支援事業）では、これまでどおり、山科ならではの地域力を活かした取組について、区民の皆様からの提案を募集し、区民の皆様の主体的なまちづくりを支援するとともに、区民の皆様の主体的なまちづくりをしっかりとサポートするため、助成金の交付のほか、以下の事業を行います。

（1）まちづくりサポート講座の実施

区民の皆様の主体的なまちづくりをサポートするため、山科“きずな”支援事業の支援団体を中心に、区内でまちづくり活動に取り組んでおられる方を対象に、活動に役立つ講座（広報，仲間集め，資金集め等）を実施します。

講座とあわせて、京都市まちづくりアドバイザーによる相談会を行い、個別具体的な活動に対するサポートも実施します。

（2）報告会の実施

支援団体間の交流及び事業の成果を広く発信・共有するため、成果報告会を実施します。

【事業イメージ】



(別紙)

平成27年度 山科“きずな”支援事業 採択事業一覧(新規 7団体)

(一般枠)

(単位:円)

1	無料学習塾	獅子の子学館	学習内容がわからなくて困っている児童生徒への学習支援のほか、不登校児童生徒の基礎学力支援を実施するため、無料学習塾を実施する。	150,000
2	きらきらボクシング	きらきらボクシング実行委員会	不登校の児童・制度を対象にボクシングを通じた人格形成・人脈形成を行う。体を動かす爽快感や自尊感情、自己存在感を得ることで、学校復帰等社会に出て生きていく力を身につける。	140,625
3	子育て支援コンサート「赤ちゃんといっしょにジャズを聴こう!」/「クラシックが身近になるコンサート」	シアターアカンパニ運営委員会	妊婦さんから満2歳未満の子どもを持つ母親を対象とした、子どもと一緒にジャズを楽しむコンサート及び小学校3年生から中学生までを対象とした、クラシック音楽に親しんでもらうためのコンサートを行う。	184,800
4	安心感の輪 子育てプログラム	特定非営利活動法人山科醍醐こどものひろば	乳幼児期の親子の信頼関係を深め、健全な親子関係を援助するため、乳幼児期に親子の間で形成される絆に注目したプログラムを活用した連続講座を実施する。	127,000
5	山科三条街道わくわく音楽祭2015	山科三条街道わくわく音楽祭2015実行委員会	商店街に賑わいをもたらし、地域の人々の自己表現の場を創出するため、山科三条街道商店会が実施する山科三条街道わくわくフェスティバルと連携し、プロの演奏家のほか地元住民を中心とするアマチュア演奏家による音楽祭を開催する。	300,000
6	やましな女性活躍企業評価促進事業「山(やましな)ガール」(仮名)応援企業ガイド	士業グループ「スマイル」有志女性活躍推進「トレディの会」	女性が活躍できるまち「やましな」を目指し、「女性が働きやすい職場」を情報提供するため、社会保険労務士グループにより、地域企業の評価認定ホームページの運営を行うとともに、「山(やましな)ガール(仮名)」応援企業ガイドを作成し、無料配布する。	300,000
計				1,202,425

(小規模枠)

7	きょうのやましなさん。	フリーペーパー「きょうのやましなさん。」の発行	山科の文化や歴史、思い、「ひと」の魅力を発掘し、地域の方へ発信することで、山科への興味や関心、愛着を喚起するため、地域で活躍する人々へのインタビューやその内容をまとめたフリーペーパーを作成するとともに、過去のインタビュー記事等をまとめたポータルサイトを運営する。	62,820
計				62,820

※ 補助予定額 総計

1,265,245

平成28年度の共汗型事業（案）について

平成28年度の共汗型事業では、山科ならではの地域力を活かした協働型まちづくりを推進していくため、以下の事業について、山科区民まちづくり会議での議論を踏まえ、実施してまいります。

1

山科区健康寿命延伸プロジェクト

新規

【事業の趣旨・内容】

区内の高齢者が元気で暮らし続けるため、高齢期を迎える前の年代から、健康寿命延伸に効果的な生活習慣を実践していけるような仕掛けづくりを行う。

【実施事業(案)】

- ・健康寿命延伸及び認知症予防普及啓発事業
- ・“心”の健康寿命延伸体験事業
- ・配達見守りネットワーク
- ・健康づくりサポーター「キャットハンズ」と歩く健康ウォーキング



清水焼体験教室

2

山科区制40周年記念事業

新規

【事業の趣旨・内容】

山科区が平成28年に東山区から分区して40周年を迎えるため、区民、地元企業、通勤、通学の方など、山科区に集う全ての方とともに、区制40周年をお祝いし、次の50周年に繋がるような記念事業を実施する。

【実施事業(案)】

- ・山科花いっぱいプロジェクト
- ・光の아트プロジェクト in 山科
- ・YAMASHINA グルメフェスタ
- ・桜(はるか)の植樹プロジェクト
- ・区民大花見大会 等



花いっぱいプロジェクト

3

やましなGOGOカフェ

充実

【事業の趣旨・内容】

まちづくり活動へのきっかけづくりの場としての機能強化のため、まちづくりの現場ツアーを実施するほか、カフェのノウハウを活かし、活動団体間のネットワーク形成の支援等を実施する。

【実施予定(案)】

- ・やましなGOGOカフェ 6回
 - ・まちづくりの現場ツアー 2～3回
 - ・ネットワーク形成支援※ 3回
- ※平成28年度は子ども支援団体を対象



カフェの様子

4

子育て支援事業

【事業の趣旨・内容】

孤立しがちな子育て家庭を、地域ぐるみでサポートするため、地域や関係機関と連携し、必要な情報や支援を、家庭に届けるための取組を実施する。

【実施事業】

- ・やましなお誕生おめでとう事業
- ・山科子育て情報発信事業
- ・やましなっこひろばの運営



やましなっこひろば

5

山科区民ふれあい事業

【事業の趣旨】

区民の山科区への愛着意識の高揚や、区民相互のふれあいを深めること、また、山科区の魅力を広く発信することを目的に、区民と区役所の共汗・協働による事業を行います。

【実施事業】

- ・ふれあい“やましな”区民まつり
- ・ふれあい“やましな”区民ふれあい文化祭
- ・ふれあい“やましな”区民史跡の探訪
- ・山科区フラワーロード推進事業



フラワーロード

6

その他、山科区ならではの地域力を活かした事業

【事業の趣旨】

その他、「第2期山科区基本計画」を着実に推進するため、区内で実施する観光イベントを総合的に情報発信する観光振興事業、環境先進区としての環境を守り継ぐ事業等を行います。

【実施事業】

- ・地域の防災力アッププロジェクト
- ・京都・やましな観光ウィーク
- ・山科区民まちづくり会議の運営
- ・山科区地下鉄駅周辺おでかけマップの作成
- ・山科区2万人まち美化作戦
- ・山科区エコアクションNo.1宣言
- ・山科区フリースペースの設置・運営



エコアクションNo.1宣言

平成28年度共汗型事業（案）の概要について

1 山科区健康寿命延伸プロジェクト

(1) 健康寿命延伸及び認知症予防普及啓発事業

当プロジェクトの趣旨や予定事業を広く周知するため、オープニングイベントとして、区内関係施設との協働により、普及啓発活動（講演会及びシンポジウム、健康体操等の体験プログラム、ブース展示等）を実施します。

(2) “心”の健康寿命延伸体験事業

認知症予防のため、清水焼団地協同組合、福祉事業所等との協力のもと、以下の事業を実施します。

ア 孫と二人で「清水焼&地産野菜料理」体験教室

区内居住の男性とその孫（小学生）の2名一組、計20組を対象に、絵付け体験によるオリジナル食器制作とその食器に盛り付ける地産野菜料理の体験及び試食事業を実施します。（参加費3,000円を予定）

イ 50歳からの清水焼体験教室

区内居住の一人暮らしの50歳以上の方を対象に手びねり及び絵付けを行う本格的な陶芸教室を実施し、オリジナルの抹茶茶碗を製作します。

また、その茶碗を使用した茶道体験を実施します（参加費2,000円を予定）。

(3) 山科区配達見守りネットワーク整備事業

区内の新聞配達事業者、地域包括支援センターと協定を締結し、高齢者の見守りネットワークを整備します。

(4) 健康づくりサポーター「キャットハンズ」と歩く健康ウォーキング

地域の健康増進・生活習慣病対策について保健センターと共に考え、活力あるまちづくりを目指すボランティアである健康づくりサポーター「キャットハンズ」を主体とし、年間複数回のウォーキングを実施します。区内の見所を取り入れたコースを設定し、区民に山科の歴史と自然に触れながら歩く楽しさや正しいウォーキング方法をサポーターから伝えることで、自らの健康は自らがつくるとの意識につなげ、継続的な健康づくりを実践する機会を作ります。

また、参加者が他の住民を誘い、健康づくりの輪を広げることで住民同士の結びつきを強め、より健康でかつ魅力のあるまちづくりへとつなげていきます。

2 子育て支援事業

(1) やましなお誕生おめでとう事業

子育て家庭を地域ぐるみでサポートするため、地域の民生委員・児童委員によ

る乳児家庭への訪問・育児相談を行います。サロンや情報誌等の地域の子育て支援情報や主任児童委員等の役割を伝えるとともに、虐待のおそれのある要支援家庭の早期発見や継続的な子育て支援を図ります。

(2) 山科子育て情報発信事業

区内の関係機関が実施している子育て支援事業の情報や乳幼児期の子育てのポイントをまとめた情報を発信し、孤立しがちな未就園児を持つ家庭を中心に配布し、子育て支援施設や制度の利用を促します。

(3) やましなっこひろばの運営

保育園や幼稚園に通っていない就学前の子どもとその保護者を対象に、子どもの健全育成を推進するとともに、地域の子育て支援機関同士の顔の見える関係づくりを進めるため、地域子育て支援ステーションや主任児童委員が孤立しがちな子育て家庭が参加しやすい地域の公園へ出向き、遊びの提供や子育て相談を行います。

3 山科区民ふれあい事業

(1) ふれあい“やましな”区民まつり

子どもからお年寄りまで、障がいのある方もない方も相互に交流し、ふれあいを感じあえる場として、地域の振興と活性化を図ることを目的に、音楽やダンスのステージ、各種啓発コーナーや模擬店などを開催します。また、模擬店でリユース食器等を使用するなど、環境にやさしいまつりを行います。

(2) ふれあい“やましな”区民ふれあい文化祭

ア 「区民芸能フェア」

地域文化の振興と育成を図り、区民相互の交流と連帯を深めることを目的に、区民の芸能発表の場として、舞踊や歌など趣向を凝らした演目を披露します。

イ 「区民ギャラリー」

地域文化の振興と育成を図り、区民相互の交流と連帯を深めることを目的に、文化・芸術活動の場として、絵画や書道など区民から寄せられた作品を展示します。

(3) ふれあい“やましな”区民史跡の探訪

山科の魅力をより深く知り、愛着を深めていただき、得られた知識を語り部として子供や他の人に伝え、山科の魅力が広がっていくことを目的として、「京都山科東西南北」で紹介された山科の歴史的・文化的な史跡をはじめとする「山科の魅力」を探訪します。

(4) 山科区フラワーロード推進事業

花と緑にあふれた潤いのある美しいまちづくりを推進するため、公募のボランティア「花と緑のまちづくりサポーター」により、区役所前花壇やＪＲ山科駅前等への四季折々の花の植栽のほか、各地域の花づくりグループと連携し、幹線道路沿いの植樹帯への花の植栽の支援を行います。

3 その他、山科区ならではの地域力を活かした事業

(1) 地域の防災力アッププロジェクト

避難所運営に関する区民アンケートを実施し、その結果を踏まえたうえで、各学区の避難所運営に係る防災力の向上を図るための取組を学区とともに検討します。

さらに、各学区における避難所運営訓練に必要な資機材についても配備します。

(2) 京都・やましの観光ウィーク

秋の観光シーズンを京都・やましの観光ウィークとして位置づけ、紅葉が美しい時期に山科の各地で実施されるイベントを支援・広報することにより、山科の魅力を発信し、観光客の誘致につなげます。

(3) 山科区民まちづくり会議の運営

第２期山科区基本計画（以下「計画」という。）について、区民・地域団体・企業・事業者・大学・行政等の「共汗・協働」により推進するとともに、山科ならではの地域力を活かした協働型のまちづくりを推進するため、山科区民まちづくり会議を開催し、計画の進捗管理や区民提案・共汗型まちづくり支援事業の推進を図ります。

(4) 山科区地下鉄駅周辺おでかけマップの作成

バスや地下鉄の路線図や時刻表といった情報を分かりやすくし、マップとして提供することにより、公共交通機関が便利であるということを地域住民に理解していただき、地下鉄を中心とした公共交通機関の利用促進と利便性向上を図ります。

(5) 山科区２万人まち美化作戦

ごみのない美しいまちづくりを推進するため、学区内の一斉清掃、門掃き、違反広告物の撤去に取り組みます。

なお、当取組は約２万人の区民の参加を目標とします。

(6) 山科区エコアクション No.1 宣言

市内で最もエコアクションが進んだ区を目指し、地域や各家庭における地球温暖化対策、２Ｒ（ごみの発生抑制、再使用）の推進を図る取組等を行います。

(7) 山科区フリースペースの設置・運営

区民・地域福祉関係者との共汗・協働により，高齢者も子育て世代も障害者も気軽に立ち寄れる「フリースペース」を設置・運営します。

現在，区内１０箇所で各週１回程度「フリースペース」を開設し，地域におけるちょっとした休憩や交流の場として利用していただいています。２７年度中に３箇所，２８年度は開設したフリースペースの内容・運営上の充実（フリースペース間の連携，相談窓口の充実，担い手の確保等）を図ります。

■開所しているフリースペース

山階学区：こどものひろば（山科醍醐こどものひろば），山科総合社会福祉会館

安朱学区：アルモンデ（安朱自治会館）

陵ヶ岡学区：みささぎ（笑顔とふれあいの家みささぎ）

大宅学区：みんなの家大宅（るまんやましな）

百々学区：百々学区社会福祉協議会（清水焼団地センター）

山階南学区：絆ひろば（山階南小学校）

大塚学区：ふれあいスペース絆（東総合支援学校）

小野学区：居場所井戸端（小野児童館），居場所井戸端（デイサービスすばる勸修寺）